

Fukuoka Office Presentation

パキスタンにおける水・基本サービス



November 2012



ハビタットが実施してきた事業

- パキスタン国内約200万人の生活・健康・経済状況の改善に寄与
 - 安全な飲用水や衛生施設へのアクセスの提供
 - 水・衛生分野、廃棄物問題への取り組み
 - 廃棄物関連の問題
 - 健康・衛生・栄養に関する普及啓発
- 人道支援を通じて何百万人の生命を救済
- PWOPを通じて民間技術の導入に取り組む

革新的な技術の主流化

- 安全な飲用水
スイスの技術による家庭で塩素をつくる取り組み
- 安全な排便
スウェーデンのNGOによる生物分解可能な簡易トイレバッグ



Tando Mohammad Khan, Sindh

- 湿地に再利用のための下水処理 ハビタット事業



Thatta, Sindh

- 廃棄物処理
UNESCAPとNGO協働によるコスト回収への取り組み



Karachi, Mardan, Islamabad

プロセス

- 技術の検討ののち、パイロット事業を実施
- 成果を検証する
- 情報を共有し、技術を移転・適用する
- 政策決定者やドナーに対し民間も含む技術を活用した解決方法を推奨する。

2011年環境技術専門家会議の後

- 会議で紹介された日本の技術情報をパキスタンに持ち帰り、政府に紹介
- WASA Faisalabad はアクアサービス社などの技術に関心を寄せ、自費でも日本に来て話をしたいと言っていた。
- WASA Gujranwala では下水管ロボット「もぐりんこ」を使いたいと希望していた。

機会

- 水供給の料金からコスト回復率を改善する
- MDGの水関連目標を達成する
- 水質の管理
- 公益事業の安定経営を図る
- 廃棄物管理を事業化する
- 貧困層にやさしい水道料金を設定する
- 土地を入手可能にする



• ありがとうございました